●国道36号恵庭バイパス ●平成8年10月開通

データまとめ 平成12年

渋滞緩和と利用者評価による定時性・安全性の向上

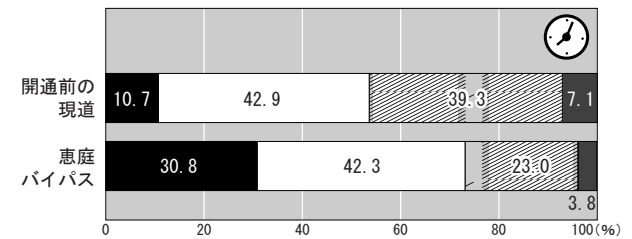
札幌市と新千歳空港および室蘭市を結ぶ
国道36号は恵庭市街地で問題

・交通量の増加により恵庭市街地で慢性的な交通渋滞。
・冬期の交通事故など安全性の低下。

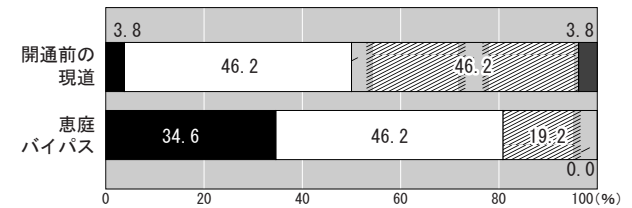
恵庭バイパスの開通で現道の交通量が分散され
混雑が大幅に緩和

・開通後の現道およびバイパスは、走行性や交通事故に対する安全性で満足度が向上。
・冬期交通の定時性や安全性に対するドライバーの高い評価。
・恵庭バイパス沿線にある工業団地の分譲面積が拡大。
・昭和63年から分譲を開始した恵庭テクノパークの伸びが顕著。

●冬期における定時性の評価

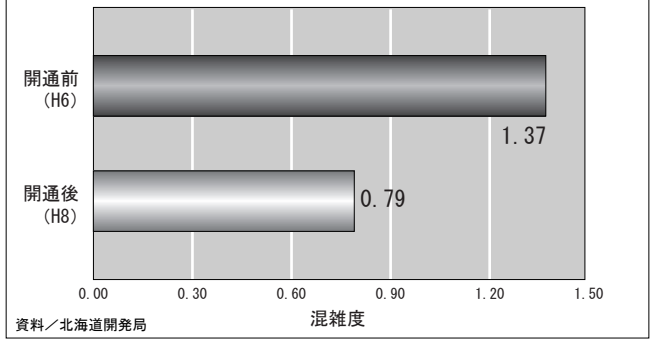


●冬期における安全性の評価



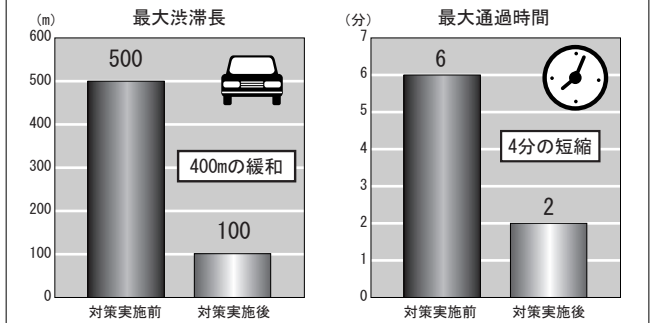
資料／北海道開発局　H8年度アンケート調査

●恵庭バイパス主要地点の混雑度（R36恵庭市戸磯）



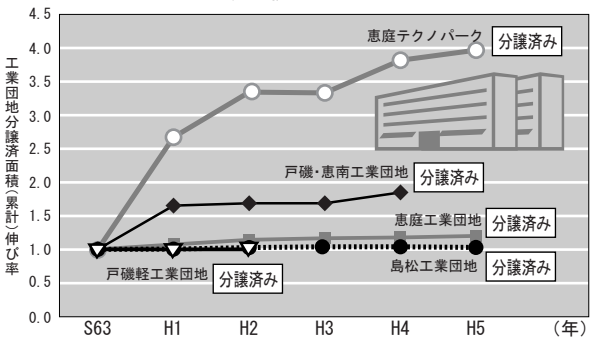
資料／北海道開発局

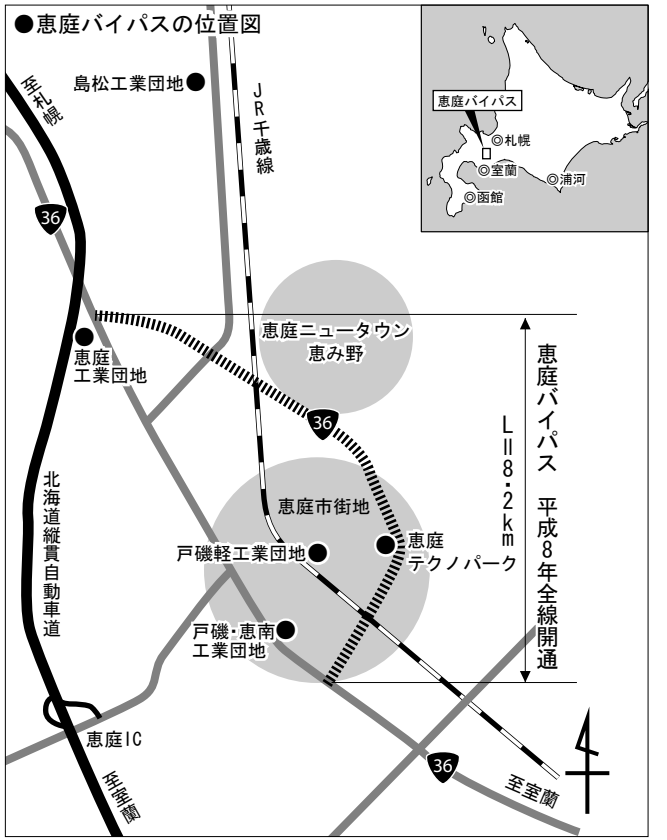
●新渋滞対策箇所の渋滞長と通過時間（川沿大通交差点）



資料／北海道開発局

●恵庭市工業団地の分譲面積状況



資料／恵庭市

●恵庭バイパスの位置図